

ドバイ金融大手、エジプトのモーゲージ市場は 09 年末までに 3 倍と予想

ロイター通信がドバイ金融大手アムラック幹部筋の話として報じたところによると、同社はエジプトのモーゲージ市場は住宅需要の急増により 09 年末までに 3 倍に拡大すると予想している。同国の人口は約 7,800 万人で中東最大。

07 年 11 月にエジプトに進出したアムラックの貸付額は LE 3 億 8,000 万 (約 66 億円) で、同社のハググ CEO は 09 年末にはこれが LE 10 億に拡大すると見込む。

湾岸産油国の投資家を中心にエジプト不動産市場には数十億ドルの投資資金が流入している。エジプトの経済成長率は過去 20 年間で最も高い水準にある。

さらに、最近改正された不動産法もモーゲージ市場の成長を後押ししている。

サブプライム問題を発端に世界的に住宅市況が悪化する中、エジプト不動産市場には 2 つの強みがある。国内住宅 1,600 万戸に占めるローン購入の割合は 3%に過ぎず、サブプライム問題の影響はない。また、新規住宅需要は年間 75 万戸 (エジプト統計局) と見込まれており、人口増や高成長も考慮すると市場の将来性は高い。